



2023年11月13日

各 位

会社名 東海汽船株式会社
代表者名 代表取締役社長 山崎潤一
(コード番号 9173 東証スタンダード)
問合せ先 取締役管理本部長 倉崎嘉典
(TEL 03-3436-1131)

2023年12月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

2023年8月10日に公表いたしました2023年12月期(2023年1月1日～2023年12月31日)の通期業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2023年12月期通期業績予想の修正

通期連結業績予想の修正(2023年1月1日～2023年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 13,716	百万円 △331	百万円 △266	百万円 △245	円 銭 △111.63
今回修正予想(B)	13,160	△650	△610	△600	△273.38
増減額(B-A)	△556	△319	△344	△355	
増減率(%)	△4.1	—	—	—	
(参考)前期実績 (2022年12月期)	13,929	452	299	180	82.36

通期個別業績予想の修正(2023年1月1日～2023年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 10,236	百万円 △330	百万円 △222	百万円 △210	円 銭 △95.68
今回修正予想(B)	9,720	△710	△600	△580	△264.27
増減額(B-A)	△516	△380	△378	△370	
増減率(%)	△5.0	—	—	—	
(参考)前期実績 (2022年12月期)	10,416	205	60	83	37.88

2. 業績予想の修正の理由

2023年12月期通期の業績は当社の最繁忙期の夏場における観光需要の回復を見込んでおりましたが、当第3四半期間においてはコロナ禍からの回復の遅れによる乗船客数の減少が続きました。また、お盆期間に当社の営業基盤である東京諸島を台風7号が直撃し、更に、さるびあ丸が電気推進器の不具合により変則ダイヤによる運航を余儀なくされたことなどで売上が大幅に減少いたしました。第4四半期間においてもコロナ禍からの回復に鈍さが見られることから、連結及び個別の通期業績予想を修正いたします。

なお、今回公表した予想は、現時点で入手可能な情報に基づいて作成したものであり、今後、様々な要因により実際の業績等は予想数値と乖離する可能性があり、当社グループの業績に影響が見込まれる場合には、速やかに公表いたします。

以上